

# 般質問



いなむらじょうじ  
稻村壩治議員  
が町に問う！

**RVパーク**  
**答弁** 地域活性化の一つ  
道の駅に併設を  
再整備する方策と捉えています

**Q** リニューアル予定の道の駅にRVパークの併設を。  
**A** にぎわい創出課長 キヤンピングカーでの車中泊は、密を避けてレジャーを楽しめ、リモートワークや災害時の避難手段としても活用の可能性を感じています。RVパーク設置は、地域活性化の上で一つの方策ではないかと捉えています。

**Q** 県内の道の駅でRVパークを併設した所はない。だからこそこれは当町に人を呼び込むチャンスと考えるが。

**A** にぎわい創出課長 町としてもチャンスを含むと考えています。

**Q** ニーズは確実にある。新しいムーブメントを起させれば、交流人口、移住者増加にもつながる。他の自治体が行っていること。「攻めてる田舎小川町」が新たな挑戦をする時ではないか。



リニューアル予定の道の駅

**A** にぎわい創出課長 他の自治体が行っていないことなので、話題性、集客が期待できます。具体的な案として、選定中の道の駅管理運営候補者とともに、検討を進めたいと考えています。

**● その他の質問**

公式フェイスブックの活用を  
大型野外ステージの建設を



すずきひでなお  
鈴木秀尚議員  
が町に問う！

**学校再編**  
**答弁** 様々な観点を踏まえ計画を策定します  
段階的な再編とする計画を

**Q** 学校再編等審議会の答申では、「中学校は1校・小学校は東西に1校ずつ計2校」とするものである。長期計画にはもう少し段階的な再編となるよう求めるが。

**A** 学校教育課長 学校再編については、適正な学校規模や一定規模以上の学級数の確保が、教育環境の質の改善につながる重要な点であると捉えています。長期計画においては、段階的な統合も含め、様々な観点から再編を考え、策定に取り組んでいきます。

**Q** 小規模校として、より良い実践を積み重ねてから再編を進めても遅くはないと捉えているが。

**A** 学校教育課長 児童生徒が集団の中でも多様な考えに触れ、認め合ったり切磋琢磨したりと、それらの活動を通して、資質や能力を伸ばしていくことが学校の特質であると捉えています。また、小規模な中学校においては、部活動の選択肢が限られるだけでなく、技能教科（音楽・美術・技術家庭）の教員配置が難しくなるといったデメリットも考えられます。



一部の中学生は、この坂が通学路に

## 学校給食費

ほんだしげのぶ  
本多重信議員  
が町に問う！

**全額公費負担とすべきでは  
負担が基本です**

**答弁** 食材費は利用者の負担が基本です

**Q** 「義務教育の無償」の原則から、学校給食費について、全額を公費負担とすべきでは。また、昨今の社会経済情勢から考えても、個人負担の見直しが必要では。

**A** 副町長ほか 食材に係る費用は、利用者の負担が基本と考えています。また、昨今の物価高騰による食材費の値上がり分について、保護者負担ではなく、子育て世帯の支援となるよう公費で賄っています。今後も他団体の情報収集に努めています。

## 新型コロナ対策の充実を

**Q** 当町においても1日当たりの感染者数が50人を超えた日もあつたが、新たな取組・対策などは。

**A** 健康福祉課長 必要に応じ、自宅療養者にパルスオキシメー



長期間コロナ対策に貢献する地元医療機関

ターや食料品等の支援を行っています。また、県と連携する中で、9月末まで抗原定性検査キットの無料配布を実施しました。あわせて、20・30代の若年層におけるワクチン未接種者に対し、県知事と町長の連名による接種勧奨ハガキを送付しています。

● その他の質問

農業用ため池の「農業遺産登録」

**Q** 衛生上、著しく有害だつたり倒壊の恐れがある空き家に対して町はどんな対処が可能か。

**A** 都市政策課長 固定資産税等の情報から所有者を把握し、適正管理の案内を出します。対応してもらえない場合は、直接訪ねて話をします。それでも対応してもらえない場合、特定空き家へと指定し、最終的には「行政代執行」という処置を取る方法もあります。

**Q** 所有者が不明で適正管理の案内が出せないケースは発生していないか。

**A** 都市政策課長 そのような状況も想定されますが、現在のところはありません。

**Q** 空き家対策は、利活用や除却等、所有者の早期決断が重要と捉えている。今後の少子高齢化に対

応していくには、利活用と除却をバランスよく組み合わせてまちづくりをする必要があると感じますが、除却等に対し、町で補助を出す方向性は考えられるか。

**A** 都市政策課長 個人資産への補助の是非と、空き家対策のメソッド等、先進事例を参考に研究します。

空き家の総合窓口は都市政策課です

## 空き家対策

いがらしやすひろ  
五十嵐康博議員  
が町に問う！

**除却等に補助の考えは  
研究します**

**答弁** 先進事例を参考に研究します



小川町議会だよりは  
写真にコダワル！

写真は編集委員が「撮る」「選ぶ」。キャプション（写真説明）も工夫します。